

デュアルディグリー・プログラム よくある質問

デュアルディグリー・プログラム（以下、DDP）についてよく寄せられる質問をまとめました。今後も随時更新し、お知らせする予定ですが、この他に質問がある方は経営学部事務室 (sba@meiji.ac.jp) までお寄せください。

■DDP への申請要件について

Q 1 : 入学要件で必修となっている科目（ミクロ経済学、数学、統計学、英語）の評価について、1科目でも「C」以下であった場合、その時点で申請資格を失うのですか。

A 1 : すべての科目において「B」以上の評価が必要です。ただし、「数学」及び「英語」については、一度「B」以上を修得できなくても、履修の手引きに記載されている他の科目を履修して「B」を修得し要件を満たすことが可能ですので、何度かチャレンジする機会があります。

Q 2 : 「ヴィクトリア大学（以下、UVic）入学時点で直近の30単位のGPAがB以上であること」という要件について、どの30単位を算出対象とするか選択して出願することは可能ですか。

A 2 : 選択できません。UVicには修得した全ての成績を提出し、それをもとに審査が行われます。

Q 3 : UVicにおける入学審査はどのように行われるのですか？

A 3 : 審査は、明治大学経営学部（以下、SBA）での成績、英語能力証明書、(60%)、UVic指定のSupplemental Application（履歴書、750～850語程度のエッセイ2題）(40%)を合わせたすべての出願書類をもとに行われます。

Q 4 : 応募期限までに英語要件があと少しのところを満たせませんでした。その場合、応募は受け付けていただけないのでしょうか？

A 4 : 2023年度派遣の応募より、DDP応募要件の英語要件を満たせていなくても学内応募を認める英語要件を設定しました（詳細は募集要項参照）。ただし、総合・各セクションについてすべてのスコア要件を満たしたスコアレポートを、1月31日を最終期限としてヴィクトリア大学へ直送する必要があります。（日程上、12月末までに受験し直送手続きを行う必要があります。）

TOEFL-iBTやIELTSのスコア要件を、一度の受験で達成することは難しいので、2～3回の受験で達成することとして計画を立ててください。1年次から準備をすることが大切です。できれば、1年次の春休みに、遅くとも2年次の夏休み前までに一度は受験をし、その結果をふまえ、足りないスコアを伸ばせるよう夏休み中にしっかりと試験対策をしてください。秋学期が始まると夏休み中のように十分な時間がとれなくなるため、9月中にスコア要件を達成する事を目標としてください。もし達成できなかった場合でも、10月中にはスコアを獲得するよう努めてください。なお、最終期限までに英語要件が満たせなかった場合でも、一定レベルの英語要件を満たしていれば、ヴィクトリア大学のUniversity Admission Preparation (UAP)に参加し、80%以上の成績を収めることで、DDPに参加資格が得られます。詳細は、学部推薦審査通過者にお知らせします。

Q5：TOEFL iBT「MyBest scores」を使用して出願はできますか？

A5：MyBest scores を使用しての出願はできません。

Q6：TOEFL iBT「Home Edition」／IELTS「Indicator」を使用しての出願はできますか？

A6：2025年度派遣においても、自宅受験が可能な上記方式での出願が認められることとなりました。

Q7：DDP と学部間又は大学間協定留学及びトップユニバーシティ・プログラムに複数応募することはできますか。

A7：複数のプログラムに応募することは可能です。ただし、デュアルディグリー・プログラムの学部推薦が決定した時点で、学部間又は大学間協定留学及びトップユニバーシティ・プログラム留学と同時並行で選考に進むことはできません。複数のプログラムに応募していた場合、DDP の学部推薦を辞退するか、学部間又は大学間協定留学及びトップユニバーシティ・プログラム留学の応募を取り止めるか、いずれかを選択する必要があります。

Q8：入学要件で必修となっている科目（ミクロ経済学、数学、統計学、英語）が、他の必修科目等と重複しており、履修できません。どうしたらよいでしょうか。

A8：1年次に履修できない場合、2年次に必ず履修してください。2年次に他の必修科目等と重複して履修できない場合、履修登録／履修修正期間中に経営学部事務室へご相談ください。

Q9：通常であれば2年次に応募して3年次からデュアルディグリー・プログラムに参加することとなるかと思いますが、3年次に応募して4年次からデュアルディグリー・プログラムに参加することも可能ですか？

A9：応募要件を満たしていれば、可能です。ただし、デュアルディグリー・プログラムに参加している期間中、明治大学・ヴィクトリア大学の双方に授業料を支払う必要があることから、通常通り参加する場合と比べて、1年間分多く明治大学に授業料を支払う必要があるということとなりますので、その点をよく承知した上で、ご応募ください。

■UVic での授業科目の履修について

Q1：Co-op（有償インターンシップ）に参加するために必要な準備はありますか。

A1：Co-op Preparation（COM204）を受講します。通常 UVic 2年次に受講するコースですが、DDP 参加者は Co-op 開始前の3年次に受講します。cover letter の書き方等、Co-op に必要とされる能力を身に付けるためのものですので、本学部を設置している「キャリア形成入門」等で代替することはできません。

Q2：UVic の4年次以降に UVic における交換留学を希望する場合、どの学期に実施するか選択することは可能ですか。

A2：可能です。3年次の Core1 と Core2 の実施時期は固定のためずらすことができませんが、4

年次以降は、Specialization（専門領域）の2学期分のうち1学期分をUVicの協定校（40ヶ国80以上の協定大学から選択）で行うことができ、UVicの協定校である明治大学に戻ってきて履修することも可能です。

Q3：UVic在学中の履修スケジュールが曖昧です。在学中どのような履修を行うことになるのでしょうか。

A3：UVicでの履修については、以下の要件を満たせばフレキシブルに設定が可能です。

- (1) 3年次の必須コア科目群（合計10科目）を履修すること
- (2) 3学期分のCo-op（有償インターンシップ）を修了すること
- (3) 4年次以降、1つの専門領域（または非専門領域）科目群を選択し、選択科目も含め、修了要件単位数を修得すること

（UVic協定留学先で修得した単位によりこれらの修了要件を満たすことも可能）

UVicにおけるYear3、Year4のカリキュラムは以下のURLを参照して下さい。

<https://www.uvic.ca/gustavson/undergraduate/current/structure/>

<履修スケジュール例>

(例1)

Winter 2 nd (January-April)	Summer (May- August)	Winter 1 st (September-December)
明治大学（1年）		
明治大学（2年）		
明治大学（3年）		Year 3 – GSB BCom Core 1
Year 3 – GSB BCom Core 2	Coop #1	GSB Exchange Term or GSB Academic (Specialization / Electives) Term
Coop #2	Coop #3	Specialization Term

(例2)

Winter 2 nd (January-April)	Summer (May- August)	Winter 1 st (September-December)
明治大学（1年）		
明治大学（2年）		
明治大学（3年）		Year 3 – GSB BCom Core 1
Year 3 – GSB BCom Core 2	Coop #1	Coop #2
Specialization Term	Coop #3	GSB Exchange Term or GSB Academic (Specialization / Electives) Term

(例3)

Winter 2 nd (January-April)	Summer (May- August)	Winter 1 st (September-December)
明治大学（1年）		
明治大学（2年）		
明治大学（3年）		Year 3 – GSB BCom Core 1

Year 3 – GSB BCom Core 2	Specialization Term	Coop #1
Coop #2	Coop #3	GSB Exchange Term or GSB Academic (Specialization / Electives) Term

■プログラム期間について

Q1：デュアルディグリー・プログラムは、明治大学で2.5年+UVicで2.5年の計5年のプログラムだと思いますが、先輩学生のなかには、UVicでの留学を2年間で終え、明治大学を9月に卒業した方がいるようです。留学期間を2年間に（計4.5年で卒業）することもできるのでしょうか。

A1：Co-op Work Term Challenge と呼ばれる制度があり、3学期分のCo-op（有償インターンシップ）のうち1回を入学前の就労経験（ビジネス関連分野で420時間相当の有償労働に限る）で代替することで、1学期分を短縮して留学を終えることが可能です。但し、申請基準等が変更される場合があるため、最新情報はUVicのホームページで確認してください。

[Work term challenge - Co-operative Education - UVic](#)

■プログラム期間中の経費について

Q1：UVic留学中の期間における明治大学の授業料の取扱いについて教えてください。

A1：この期間は、UVicと明治大学の双方に授業料を支払う必要があります。

Q2：明治大学で申請可能な留学経費の助成金がありますか。

A2：「明治大学海外留学奨励助成金」への申請が可能です。留学期間中、本学に在籍していることを条件に助成金が支給されます。また、留学期間中は毎年度申請が必要です。最新の情報は下記リンクより確認ください。

<https://www.meiji.ac.jp/cip/financial/jyosei.html>

助成金に関する問合せ先：国際連携事務室（駿河台）

Tel: 03-3296-4487 Email: kokusaik@meiji.ac.jp

以上